

平成28年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

## 小論文

農学部 亜熱帯農林環境科学科

### 注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

## 問 題

次の文章は地球温暖化と環境に関して、ある研究者のインタビューを抜粋したものである。これを読んで、以下の問に答えなさい。

非公開

(国立環境研究所地球環境センター編、『地球温暖化研究のフロンティア-最前線の研究者たちに聞く-』，2013年，76ページ，抜粋・一部改変)

- 問1 下線部①について、特にどのような生物がダメージを強く受けると考えられるか、またそう考える理由は何か。あなたの考えを500字以上、700字以内で述べなさい。
- 問2 下線部②について、一般に植物を別の場所に移植することで生じる可能性がある自然環境や農業生産上の問題について、500字以上、700字以内で述べなさい。

平成28年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

## 小論文

農学部 亜熱帯農林環境科学科

### 出題の意図

農学部は「農学分野の技術開発及び研究等を行う専門家として国内外で活躍することを志す人」を求めており、世界において食料生産を継続的に行うために重要な現代的な基礎知識としての地球環境問題に関する設問を提示する。本学科のアドミッションポリシーは「(1)生物資源・環境の機能や特性の解明に興味を持ち、(2)生物生産と自然環境との調和を目指し、(3)生物多様性の理解を通じて環境保全に貢献する人」である。そこで、『地球温暖化』と『生態系』という危急的問題を取り上げ、その対策によっては生じるかもしれない外来生物問題との関連も考察させる。文章の理解力、発想力、論理性および自分の意見を論文にまとめる能力を兼ね備えているか否かを総合的に評価する。